

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 18 年 12 月 28 日 (2006.12.28)

【公開番号】特開 2001-314563 (P2001-314563A)  
 【公開日】平成 13 年 11 月 13 日 (2001.11.13)  
 【出願番号】特願 2000-135409 (P2000-135409)  
 【国際特許分類】

**A 6 3 F 7/02 (2006.01)**

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 B

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 15 日 (2006.11.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 遊技媒体の所定領域での通過状況を遊技媒体検出手段により検出し、その検出結果に応じて遊技を進行するようにした遊技機において、

前記遊技媒体検出手段は、

前記遊技媒体の通過の有無に応じて電圧の異なる第 1 信号を第 1 信号線により伝送するとともに、前記遊技媒体の通過時及び非通過時の各電圧が、前記第 1 信号の各電圧とは逆の関係となる第 2 信号を第 2 信号線により伝送する信号伝送手段と、

前記信号に関し、遊技媒体が通過するときの電圧及び通過しないときの電圧の差の絶対値を所定値とし、前記信号伝送手段による両信号の電圧の差の絶対値が前記所定値とは異なる場合に、両信号を無効と判定する有効性判定手段とを備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】 前記有効性判定手段による有効判定に応じ、前記第 1 信号及び前記第 2 信号の少なくとも一方に基づき、前記遊技媒体の通過の有無を決定する通過決定手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】 前記有効性判定手段による無効判定に応じ、前記遊技媒体の前記所定領域に対する非通過を決定する非通過決定手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。